

●中国・北京市および瀋陽市からの帰国報告について

「平成 30 年北海道胆振東部地震」の影響により減少している外国人観光客数の回復に向けた観光 PR のため、秋元市長が 11 月 4 日から 6 日までの日程で、中国・北京市および友好都市である瀋陽市を訪問しました。

滞在中、中国日本友好協会や在中国日本国大使館など現地の旅行消費者に大きな影響力を持つキーパーソンを訪問し、現在の札幌の状況を伝えた上で、地震発生前と変わらず「札幌で観光を楽しむことができる」というメッセージを発信するとともに、現地旅行会社や旅行消費者へも広く発信していただくようご協力をお願いしました。

今後も、札幌が街全体で観光客を心待ちにしているということを、経済界や観光業界と連携しながら、国内外に向けて強くアピールし、観光需要の回復に努めてまいります。

1 訪問の概要

(1) 訪問先

中国・北京市、瀋陽市

(2) 訪問団

- ① 札幌市：秋元市長、小西 正雄・経済観光局長 ほか 6 人
- ② 札幌商工会議所：星野 恭亮・副会頭 ほか 4 人
- ③ 札幌観光協会：柴田 龍・会長（札幌商工会議所副会頭） ほか 1 人

(3) 滞在期間：11 月 4 日（日）～6 日（火）（3 日間）

(4) 主なスケジュール

日時		主な公務
11 月 4 日（日）		瀋陽着 ・瀋陽市 劉曉東（リュウ・ギョウトウ）副市長表敬訪問
11 月 5 日（月）	午前	瀋陽ニューワールドエキスポ視察
	午後	北京着 ・日本政府観光局（JNTO）北京事務所長訪問 ・在中国日本国大使館 横井 裕大使表敬訪問 ・日中経済協会 北京事務所長訪問 ・自治体国際化協会 北京事務所長訪問
	夜	中国日本友好協会 王秀雲（オウ・シュウウン）副会長訪問
11 月 6 日（火）		帰札

※11 月 5 日夜には一部訪問団メンバーによる現地旅行会社との意見交換会を実施



▲瀋陽市 劉曉東副市長への表敬の様子



▲中国日本友好協会 王秀雲副会長との会談の様子

<参考>瀋陽ニューワールドエキスポについて

- ・ 2017 年 3 月にオープンした世界トップクラスの技術と設備を備えた国際展示場。会場総面積は 24,000 m²、内 4,000 m²は会議・シンポジウム・セミナー用の会場である。
- ・ ホテル(現在建設中)やショッピングモール(瀋陽 K11 アートモール)が併設され、地下鉄駅にも接続している。
- ・ これまで「第 20 回中国東北国際航空機材展覧会・学術交流会」、「東北アジア国際広報展・LED 照明展覧会」、「2018 年第 24 回中国東北国際建築装飾展覧会」などを開催。また、9 月に開催された「第 18 回世界冬の都市市長会議」の会場ともなった。



▲瀋陽ニューワールドエキスポ

問い合わせ先

(訪問スケジュール・瀋陽市副市長への表敬訪問について)
総務局国際部交流課 北館

電話：211-2032、ファクス：218-5168

(観光 PR について)

経済観光局観光・MICE 推進部観光・MICE 推進課 (観光誘致・受入担当) 吉岡

電話：211-2376、ファクス：218-5129